

令和5年度第1回笠郷地域創生自治町民会議 総会 議事録

1. 開催日時 令和5年5月7日(日) 19時
2. 開催場所 笠郷自治会館 1階 研修室
3. 出席者 全52名中 出席 過半数、委任状なし
4. 来賓
岐阜県議会議員 村下 貴夫 様
養老町長 川地 憲元 様
養老町議会議員 西脇 康 様
(オブザーバー 養老町役場 企画財政課 松永 貴普 様
企画財政課 古川 恭史 様
総務課 古川 恵理 様)

5. 養老町民憲章 朗唱

司会者(事務局長 佐藤富士男)の総会開始の挨拶終了後、
総務部会長 田中 和一氏 の音頭により養老町民憲章を出席者全員で朗唱

6. 開会挨拶

笠郷地域創生自治町民会議 副会長 安田 正氏が挨拶

昨年度までコロナ禍の中で笠郷自治町民会議の活動も縮小を余儀なくされたが、本年度はコロナ前の事業を復活した事業計画と予算計画になっているので十分に審議して頂きたいと述べ、開会挨拶を行った。

7. 会長挨拶

笠郷地域創生自治町民会議 会長 細川 一氏 が挨拶

事業計画は養老町まちづくりビジョンに従って計画しており、今年は公民館行事をコロナ前以上に復活させ、笠郷町民会議発足10周年には公民館フェスティバルを盛大に計画しているので、十分審議して頂きたいと述べる。

8. 来賓挨拶

岐阜県議会議員 村下 貴夫氏が挨拶、続いて
養老町長 川地 憲元氏が挨拶、最後に
町議会議員 西脇 康氏が挨拶した。

9. 総会成立報告

事務局より、今日の出席者は委員の過半数の為、規約13条に照らして本総会は成立することを報告。

10. 議長選出

事務局より、議事進行の公平性を担保する為、議長を選出するが、立候補される人はいますか。また、どのような方法で選出したらよいか意見を求めた。

意見がないので、事務局一任の案で良いか採決の結果、賛成多数により事務局一任となる。

事務局は、船附自治会代表 西脇 義重氏を選出し、西脇 義重氏は議長席に着いた。

11. 議事録署名者の選出

議長挨拶後、議長は議事録署名者の選出方法を提案する。

(「議長一任」の声あり)

他に案がなく、議事録署名者選出まで議長一任でよいか賛否の結果、賛成多数で人選は議長一任となった。

議長は、社会教育委員の 近藤 尚子氏と、環境保全対策協議会事務局の 近藤 智氏を選出した。

近藤 尚子氏と、近藤 智氏は、議長より議事録完成後に議事録への署名を依頼された。

12. 議事 第1号議案 令和5年度改選役員報告の件

議長が、第1号議案の説明を事務局に求める。

事務局は、規約第8条により会長、副会長、監事の役員は任期2年で総会での承認が必要であるが、今年度は改選期に相当しないため、令和5年度の会長、副会長、監事役員は名簿通りであることを報告。

13. 議事 第2号議案 令和4年度事業報告、収支決算、監査報告承認の件

議長が、令和4年度事業報告と、収支決算の承認を得るため、内容説明を事務局に求める。

事務局は、令和4年度事業報告についての説明を資料に基づき順に説明し、昨年度もコロナ禍が継続していたため公民館行事の代替事業として、東部中学校へタブレットスタンドを350台(全生徒分)寄贈し、自治会館の避難時情報収集用としてテレビ・レコーダー一式購入等の事業を実施したことを報告した。他に、「通

学路危険マップ」更新、通学路防犯灯設置、福祉推進員制度を立ち上げ(養老町で最初)等の事業を実施したことを説明した。

収入については町交付金450万円、自己資金250万円の活動資金計700万円の事業規模で、支出については事業費340万円、繰越・積立金110万円であり、コロナ禍での事業はできなかったことを説明した。議長は次に監事に会計監査承認のために説明を求めた。

松永 良治氏は資料の通り読み上げて会計監査に間違いがない事を説明した。

議長は、質問・意見等がないかを全員に求めたが何もなかったため、挙手による賛否承認をして、過半数の挙手による賛成により、2号議案は承認された事を報告した。

14. 議事 第3号議案 令和5年度事業計画案、収支予算案承認の件

議長が、令和5年度事業計画案と、収支予算案の内容説明を事務局に求める。

事務局は事業計画案に従い、総務部会ではコロナ禍でできなかった公民館行事を復活させる、安全・安心部会では「通学路危険マップ」原稿を評価改良して完成するとともに、危険個所の対策についても解決してゆく、健康・福祉部会では福祉推進員を笠郷地区13名に倍増させて見守り活動を充実させ各種団体とのネットワーク化を図る、敬老会を復活させ内容を充実する、環境・美化部会ではクリーン活動を計画し小型ゴミ収集所へのゴミルール看板を取り付ける、教育・文化・商工部会ではスクールサポーターを支援する、「通学路危険マップ」は安全・安心部会と連携して進める、と説明した。

令和5年度予算について、収入内訳は町交付金が450万円、笠郷地域振興費が130万円、積立金取り崩しが110万円、の計750万円の事業規模であることを説明した。支出予算については、総務部会で公民館予算を増額、健康・福祉部会で敬老会予算を組み込んでいる、予備費は50万円と十分取っていることを説明した。

議長は、意見、質問を求めたが声がないので、承認を挙手による賛否を求める。その結果、過半数の挙手による賛成があり承認されたことを報告した。

15. その他

議長は、最後に町民会議全般にわたり、意見、質問、要望などないかと質問したが、なかった。

16. 議長解任

議長は、「全議事が終了したので議長を解任させていただきます。」と述べ、議長席を退席

17. 閉会の挨拶

環境・美化部会 川地 悦郎氏 が挨拶

「十分な審議頂き有難うございました。これにて終了します。」と締めくくり閉会した。(閉会時間 19時45分)

以上、令和5年度笠郷地域創生自治町民会議 総会 の議事内容を佐藤富士男(事務局長)が議事録としてまとめました。

上記総会で選任された議事録署名者(2名)が、議事録の内容が正確なことを確認し署名捺印します。

議事録署名者

令和 5 年 5 月 15 日

団体名 社会教育委員

氏名 近藤 尚子

近藤 尚子



令和 5 年 5 月 12 日

団体名 環境保全対策協議会事務局

氏名 近藤 智

近藤 智

